

不適合情報

2017年9月19日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	非常用ガス処理系(A)ドレン水封用シール配管溶接部に微小な孔および床面に水溜まり(約80cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該配管を点検・修理。	
2	1号機	タービン補機冷却水ポンプ吐出ヘッダ圧力検出器の点検時、誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計器を修理。	
3	1号機	高電導度廃液系濃縮装置(B)加熱器用蒸気調整弁に動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
4	2号機	高圧炉心スプレー系ディーゼル発電機No. 10シリンダ燃料噴射ポンプ接合部から軽油の滲みを確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。なお、ディーゼル発電機の機能に問題なし。	
5	4号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器入口サンプル入口弁の開閉位置スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
6	5号機	原子炉補機冷却水系熱交換器(A)海水出口弁の点検時、弁箱内のゴムライニングに損傷を確認した。当該弁を修理。	
7	6号機	タービン建屋天井クレーン補巻装置によるテストウエイトの吊り降ろし後に、故障を示すランプの点灯および停止を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
8	6号機	タービン建屋(屋外)No. 2サブドレン(地下水汲み上げポンプ)電源装置の自動停止を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
9	その他	フォークリフトで構内道路移動時、運転を誤り脱輪し、U字側溝の一部を破損させたことを確認した。当該箇所を点検・修理。	